

第4回研究発表会発表者 募集要項

ポスター掲示期間

12/16(月)~12/21(土)

会場

新潟大学中央図書館ライブラリーラウンジ

発表日

12/21(土)

13:00~17:00

同会場

募集開始 10/1(火) 発表応募締切11/22(金)

発表形式 **ポスター発表または口頭発表**

テーマ **未知の世界への第一歩を踏み出そう**

主催 **新潟大学院生会** (niigata.inseikai@ge.niigata-u.ac.jp) 担当 : 小泉

募集要項目次

新潟大学院生会とは	3
研究発表会の目的	4
応募条件	5
会場情報	6
日程・タイムテーブル	7
発表形式	8
審査の観点	10
発表までの流れ	11
参加申し込み	12
参考情報：昨年の発表会	13

分かりにくい点は新潟大学院生会(niigata.inseikai@ge.niigata-u.ac.jp)までお問い合わせください。後日、SNSやHPに主な質問と回答をまとめて掲載します。

院生会とは

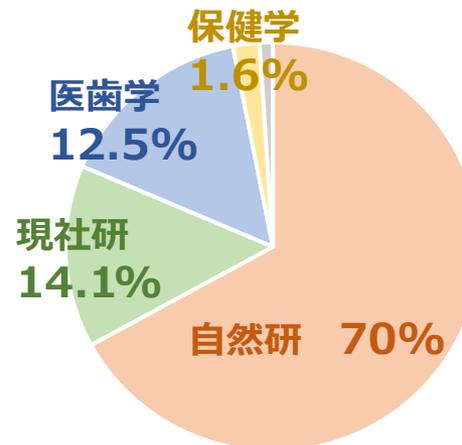
新潟大学院生会は、院生の輪を広げ研究活動の発展を目指した**院生主体の自由参加型コミュニティ**として2021年度より活動しています。孤独になりがちな大学院生同士の縦や横のつながりを広げたい、研究の視野を広げたい、日々の息抜き場が欲しいと考えた学生たちが集まり、イベント開催等による楽しく気軽な交流を行っています。

過去の院生会の活動については[院生会HP](#)からご覧いただけます。

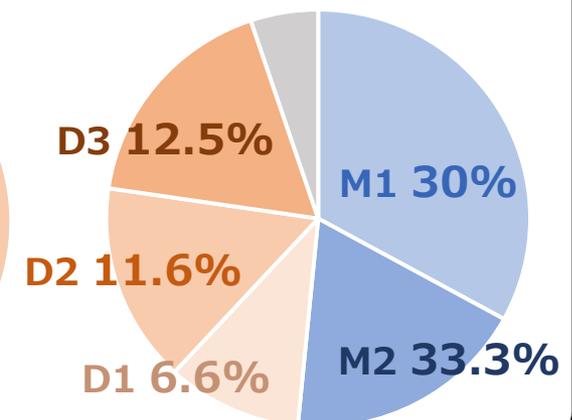
院生会の会員(2024年9月現在)

- 自然研の学生を中心に会員数約120名
- 修士、博士バランスよく在籍
イベントには学部生も多数参加

院生会会員の所属



院生会会員の学年



研究発表会の目的

研究発表会ではいち研究者としての異分野交流を目的とし、研究分野の融合と発展を目指して開催しています。本学の学生が、**分野を問わず多様な人々と交流することで新たな知見を得ること。得た知見を研究や実生活に還元することを期待**しています。

研究発表会のテーマ

未知の世界への第一歩を踏み出そう

大学生になると知識の幅が広がり、高校生の頃は知らなかったことや見たことのないものに触れる機会が増えてきます。また大学院生になるとより深い学びを得ることも多いでしょう。しかし私たちが見ているもの、知っていることが全てではありません。大学の中だけでも知らないことはたくさんあります。**今までに知らなかった世界に踏み込み、参加者各々が新しいことに興味を持つきっかけにしてほしい**と思いこのテーマを設定しました。

応募条件

文系・理系や学年を問わず下記の条件を満たす方から広く発表者を募集します。発表の機会がまだない方、オンサイト(対面)での発表を経験したい方、異分野交流に興味のある方はぜひご参加ください。まだ研究室に所属していない学生は、自身の専門や自由研究について発表しても構いません。

- ✓ **新潟大学の学生であること
(学部生、大学院生、研究生)**
- ✓ **12/21(土)13:00~17:00開催の発表会に
参加できること**
- ✓ **他分野の人にも興味を持ってもらえるような
研究発表を心掛けられること**

発表会の会場

新潟大学附属図書館 中央図書館1F ライブラリーラウンジ

 エレベーター

 トイレ

 コピー機(有料)

ライブラリーラウンジ

ポスターやパネルで大学の
研究情報を発信しています。

入館は
2階から



設置物

- ・ポスターパネル×20
 - ・受付(長机)
 - ・口頭発表用の椅子とテーブル
 - ・掲示板(告知したいポスターなどをご自由に掲示ください)
- その他ラウンジの設備は、図書館の指示に従って利用可能です。

日程

ポスター掲示期間 **12/16(月)~12/21(土)**

発表日 **12/21(土) 13:00~17:00**

12/21(土)タイムテーブル (予定)

ポスター番号(奇数・偶数)によって発表時間が異なるのでご注意ください

12:00~13:00	発表者受付
13:00~13:10	開会挨拶／趣旨説明
13:15~14:15	セッション①：奇数番号発表
14:30~15:30	セッション②：偶数番号発表
16:00~16:30	閉会式
17:00~18:30	撤収(運営)

空いている時間は休憩時間となります。

閉会式後にご自由にご歓談ください。

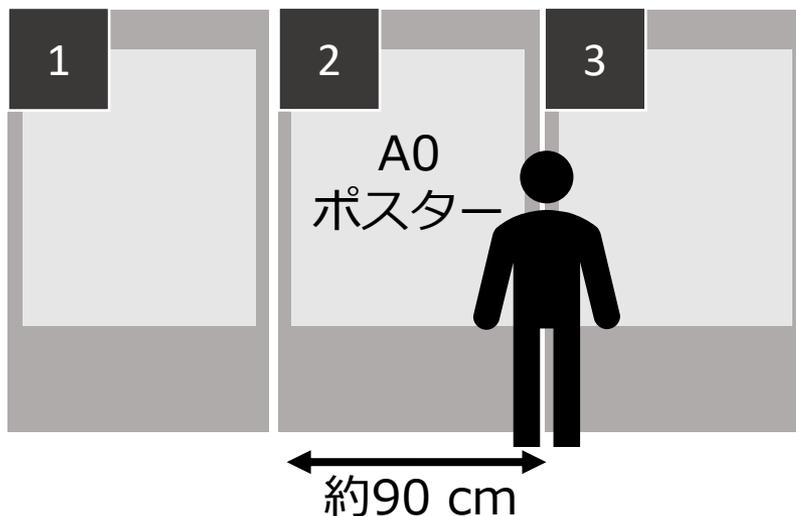
発表会終了後は五十嵐キャンパス周辺で懇親会を予定しています。

発表形式

ポスター発表、PCを用いた口頭発表の2種類から**どちらか一方**を選んでください。

＜ポスター発表＞ ※ポスター提出期限12月2日(月)

発表資料	<p>原則A0サイズのポスター。スライドの印刷等による発表も可能。ポスターの印刷は院生会で行うため、発表者が印刷する手間はありませぬ。他者の発表や会の進行を妨げるものでなければ持ち込み可能。</p> <p>例) タブレットやPCの持ち込み、サンプル等の持ち込み</p> <p>※運営はポスターとポスターパネルのみ用意します。</p>
発表エリア	<p>ポスターパネル前(横約90 cm, 縦約190 cm)</p> <p>ポスターパネルの設置箇所はp6をご確認ください。</p>

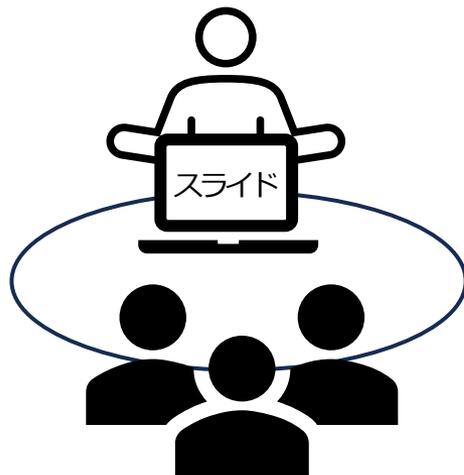


- ・自身のポスターパネル前に立って発表(番号は締切後にお知らせします。)
- ・発表時、両隣のパネルは発表者不在
詳細はタイムテーブル(p7)をご確認ください。
- ・荷物はパネル前に置いてください。
- ・机、椅子等が必要な場合は参加申し込み時にお伝えください。

発表形式

<口頭発表>

発表資料	研究内容をまとめた発表用スライド、紙レジюмеなど形式は自由。発表時間は5~10分。他者の発表や会の進行を妨げるものでなければ持ち込み可能。 例) タブレットやホワイトボードの持ち込み、サンプル等の持ち込み ※運営はPCを置くテーブル、発表者及び聴講者が座る椅子のみ用意します。
発表エリア	発表者1人につき1テーブル。PCの画面でスライドを映しながら発表、紙レジюмеを配って発表するなど形式自由。テーブルの設置箇所はp6をご確認ください。



- ・発表は、発表者自身のPC等で行います。プロジェクターやモニターへの投影はできません。
- ・発表時、両隣のテーブルは発表者不在
詳細はタイムテーブル(p7)をご確認ください。
- ・荷物はテーブル付近に置いてください。
- ・机、椅子以外に必要な備品がある場合
参加申し込み時にお伝えください。

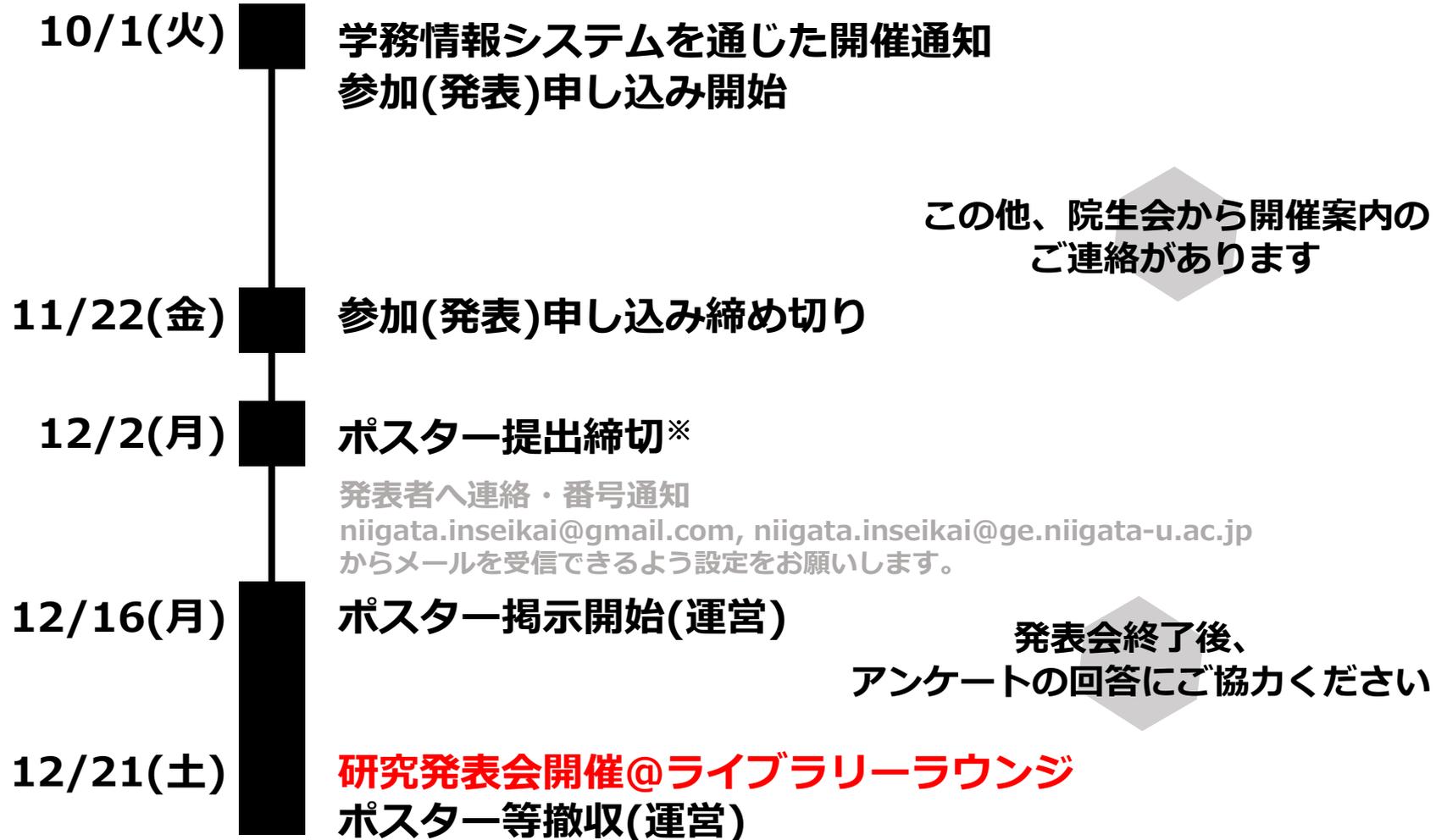
審査の観点

発表者の中から、会場からの投票により**優秀発表者**を若干名選出します。**優秀発表者には賞品**としてアマゾンギフトカードを進呈しますので皆様奮ってご発表ください。審査の基準は以下の通りです。

- ✓ 発表は**分かりやすく**、異分野の人にも理解しやすい内容だったか
発表やポスターに工夫が見られたか
- ✓ 聴衆の**記憶に残る**発表だったか
- ✓ 研究に対する**熱意や思い**が伝わったか
- ✓ この人やこの研究を**応援したい**と感じる発表だったか



発表会までの流れ



※口頭発表の方は提出物はありません。発表当日までに発表スライドのご準備をお願いします。

参加申込

聴講のみの場合参加は申し込み不要です。お気軽に会場へお越し下さい！

発表者の参加はWeb上の「申込フォーム」で受け付けます。10/1(火)以降、[新潟大学院生会HP](#)から接続できます。

その他、学務情報システムを通じた通知や院生会Twitter (@niigatainseikai)でも申込案内を発信していますので、併せてご確認ください。質問等も随時受け付けています。



大学院生による・大学院生のための「第三のコミュニティ」

新潟大学院生会

Niigata Univ. Graduate Students Community "Inseikai"

院生会員＋運営メンバー募集中！

				
<p>2021年～活動、会員数は80人超！</p>	<p>毎月イベント開催！</p>	<p>対面イベントで新たな出会いが！</p>	<p>キャンパスを越えていつでも交流</p>	<p>とにかく楽しくやる！</p>
<p>院生会で出会ったメンバーが学生主体で運営をしています 「私たち、ここで出会いました！」</p>	<p>息抜きにピッタリな交流会や、スキルアップにつながるイベントなど、楽しみつつ学びの場を作っています</p>	<p>研究室の枠を超えて友達を作るチャンス！より濃密に語り合うことができます</p>	<p>会員限定ワークスペースを作り、研究の専からくだらな話までみんなでワイワイ！</p>	<p>朝活やランニング部もある！オンライン飲み会や週末に遊んだり仲間づくりには最高の場です</p>

お問い合わせ niigata.inseikai@ge.niigata-u.ac.jp **Twitter:** @niigatainseikai

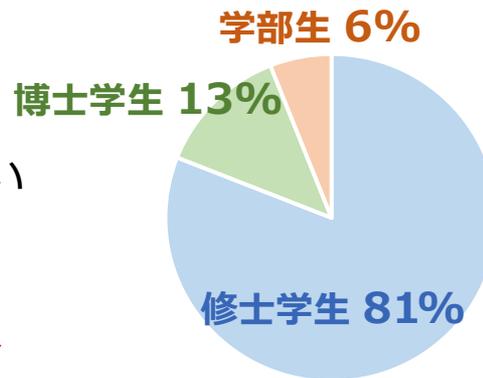
参考情報：昨年の発表会

第3回研究発表会の発表者

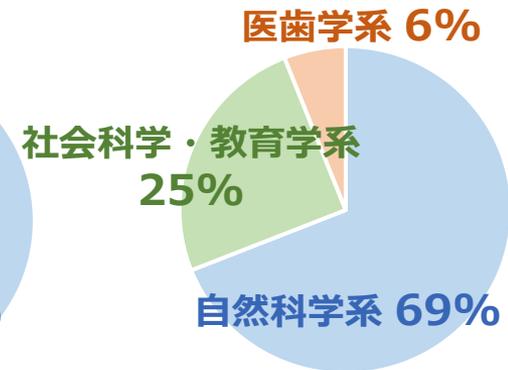
- 自然科学系を中心に16名の発表者が発表
- 専門分野を問わず幅広い層が参加

文系学生の参加も大募集

昨年の発表者の学年



昨年の発表者の専門



第3回研究発表会の様子

参考情報：昨年の発表会

第3回研究発表会参加者の声

- 専門的な内容に積極的に触れている発表だけでなく、専門ではない人向けに研究についての紹介をする発表もあったので、参加しやすかったです。
- 初めての参加でしたが非常に楽しかったです！
- 普段見ない研究を見れて楽しかったです
- 活発な議論ができて、とても楽しかったです。
- 普段触れない分野の話聞いて刺激になった。
- 人前で発表するととても良い機会でした。